

第1号議案 2022年度事業報告書、活動計算書、貸借対照表及び財産目録承認の件

事業報告書 (2022年4月1日から2023年3月31日まで)

1 事業の成果

コロナウイルス感染症は、重症化の危機は薄れたものの、年度半ば過ぎまで新規感染者が波状的に増加する状況が続きました。こうした中、ウイルス禍で定着したオンラインによる事業を継続するとともに、リアルイベント（人を集めての催し）の再開を期し、新規感染者の減少を見計らい、3年ぶりに新年の交流会を開催しました。

当年度に実施した事業の概況は次のとおりです。

(1) オンライン (Zoom) による文化紹介、ウズベク語教育、研修会等の開催

- ① 前年度から始めた「スザニ刺繍講座」は、専門家と国際オンラインで結び、前期 (5～8月) と後期 (11～2月) に、初級編を各6回シリーズで実施しました。
- ② 「ウズベク語講座」はオンライン方式で、前期 (4～9月) と後期 (10～2月) に、初級・中級・中上級・上級クラスとも各10回シリーズで開講しました。
- ③ 「トークの会 in 名古屋」は、7月23日に名古屋経済大学キャンパスで、対面とオンラインのハイブリッド方式で開催しました。「のりこ学級」でボランティア活動中の日本人留学生の報告、続いてウズベク留学生が「ウズベキスタンの商標制度」について、また日本語学校の上山校長から「私費ウズベク留学生の受入れ事情」と題して、話題が提供され、参加者と活発な意見交換をしました。
- ④ 「ウズベキスタン貿易講座」は、オンライン方式で11月19日と26日の2回シリーズで開講。初の海外進出先としてウズベキスタンを選んだ老舗オフィスチェアメーカー社長青木氏の経験談、加藤副会長の経済・歴史・文化の解説、重松理事がウズベキスタン市場の新たな魅力、取引・貿易実務を講義し、受講者の質疑に答えました。

(2) リアルイベント（人を集めての催し）の開催は、計画した講演会・シンポジウムと「出前講座」は中止しましたが、1月26日にプレスセンタービル大ホールで新年会を開催し、会員、在日ウズベキスタン人、関係者など150名が集いました。ウズベクダンスの演舞を皮切りに、駐日ウズベキスタン大使館のアブドゥラフモフ大使と書記官2名が登壇し、加藤副会長・川端理事長と日本語でトークショー、ハンドベル演奏と続き、懇親会では久しぶりの顔合わせで会話もはずみ、交流の輪が広がりました。

(3) ウズベキスタンの女性たちのものづくりを応援する目的として、前年度8月から参加したJETRO主宰「一村一品マーケット」では、成田・関西空港の常設店で年間147千円を販売しました。

(4) 広報誌『Assalomu alaykum!』を6月初めと12月半ばに発行、会員宛て「事務局便り」を10月と3月に送付しました。また、協会事業、ウズベキスタン情報をホームページ、Facebookに掲載し、幅広く広報活動を行いました。

年度計画案に記載した「ウズベキスタン共和国内閣海外民族友好関係委員会」の日本側パートナーとしての活動は、同委員会と協議する機会がなく、実施した事業はありません。

なお、ウズベキスタンの小農家を支援することを目的に、事業名を「干し柿を用いた副収入向上のための技術モデルの確立」として、JICAの『草の根技術協力支援事業』に応募していましたが、年度初めに採択案件として選定されました。当年度は事業開始に向けた諸手続きを進める一方、事業環境を整えるなど、準備作業に取り組みました。

会員の皆様には、協会活動に格別のご理解とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

事業名	事業内容	実施年月日	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①日本とウズベキスタンの文化、その他の紹介	スザニ刺繍講座 (講師：現地の専門家ズライエワ ニルファーさん)					
	前期 (初級編6回シリーズ)	5～8月	国際オンライン講習	2名	一般・会員5名	24
	後期 (初級編6回シリーズ)	11～2月	国際オンライン講習	2名	一般・会員3名	36

事業名	事業内容	実施年月日	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
②ウズベク語教育	ウズベク語講座(講師:留学生イブラヒモワ ブライホさん)					
	前期(初級・中級・中上級・上級クラスを各10回シリーズ)	4~9月	オンライン講義	2名	一般・会員15名	134
	後期(初級・中級・中上級・上級クラスを各10回シリーズ)	10~2月	オンライン講義	2名	一般・会員15名	120
③研修会の開催	ウズベキスタン貿易講座(マクロ経済から貿易実務まで)					
	初日:「中小メーカーによるウズベキスタン進出」(株)ノーリツイス 青木社長、「ウズベキスタン市場の魅力」重松理事 2日目:「ウズベキスタンのマクロ経済・歴史・文化」加藤副会長、「ウズベキスタンとの貿易実務」重松理事	11月19日 11月26日	オンライン講義	2名	一般・会員23名	15
	トークの会 in 名古屋(話題提供を受けて参加者と意見交換)					
	リシタンからボランティア日本人学生の「のりこ学級の紹介と活動報告」<話題提供>①NOSIROVA Nilufarさん「ウズベキスタンにおける周知商標制度の問題点」②上山学院日本語学校 上山校長「私費ウズベク留学生受け入れ事情の変遷」	7月23日	対面とオンライン併用(名古屋経済大学キャンパス)	2名	留学生・一般25名	0
④ウズベキスタン工芸品等の紹介・販売	JETRO「一村一品マーケット」に参加し、ウズベキスタン女性のものづくりを応援 *買付けた物品を(株)ジャッツに販売委託	通年	成田・関西国際空港店	2名	不特定多数	211
	新年交流会でのバザー	1月28日	新年会会場	3名	新年会参加者	4
⑤国際交流(両国関係者・団体との交流)	新年交流会の開催	1月26日	プレスセンタービル大ホール	16名	会員・ウズベキスタン人・大使館員・関係者150名	189
	イベント①ウズベクダンス②ウズベキスタン大使館大使・書記官の皆様と川端理事長・加藤副会長の日本語トークショー③ハンドベル演奏、懇親会					
	駐日大使館主催行事の参加・協力					
	「ウズベキスタン共和国独立31周年記念レセプション」参加	9月21日	H ニューオータニ	—	日ウ交流関係者	22
	「ウズベキスタン共和国ナウルーズの日記念レクチャーコンサート」協力	3月19日	民音文化センター	2名	不特定多数	2
⑥資料・出版物の発行	広報誌『Assalomu alaykum!』発行(第75号、第76号)	6,12月	協会事務所	5名	会員及び関係者	120
	会員宛て「事務局便り」送付(年2回)	10, 3月	協会事務所	2名	会員	50
⑦インターネット交流	ホームページ、Facebookの運用	通年	協会事務所	2名	不特定多数	26
	会員宛て情報メールを随時発信	通年	協会事務所	1名	会員	0

(2) その他の事業

該当なし

貸借対照表 (2023年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現 預 金	2,764,688		
流動資産合計		2,764,688	
2 固定資産			
貸借敷金	510,000		
固定資産合計		510,000	
資 産 合 計			3,274,688
II 負債の部			
1 流動負債			
前 受 金	660,000		
預 り 金	27,090		
流動負債合計		687,090	
負 債 合 計			687,090
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		3,215,306	
当期正味財産減少額		627,708	
正味財産合計			2,587,598
負債及び正味財産合計			3,274,688

財 産 目 録 (2023年3月31日現在)

(単位:円)

科 目・摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現 金	11,416		
普通預金(三井住友銀行日比谷支店)	1,375,130		
郵便振替	1,378,142		
流動資産合計		2,764,688	
2 固定資産			
貸借敷金(事務所)	510,000		
固定資産合計		510,000	
資 産 合 計			3,274,688
II 負債の部			
1 流動負債			
前 受 金(次年度年会費)	535,000		
" (次年度受講料)	125,000		
預 り 金(募金見渡し金、源泉所得税 等)	27,090		
流動負債合計		687,090	
負 債 合 計			687,090
正 味 財 産 合 計			2,587,598

活動計算書 (2022年4月1日から2023年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費・入会金			
正会員年会費	1,367,000		
正会員入会金	36,000		
賛助会員会費	6,000	1,409,000	
2 受取寄付金			
寄付金	60,000	60,000	
3 事業収益			
①文化その他の紹介	108,000		
②ウズベク語教育	375,000		
③研修会の開催	39,500		
④工芸品等の紹介・販売	196,858		
⑤国際交流	143,000	862,358	
4 その他収益			
受取利息	14	14	
経常収益計			2,331,372
II 経常費用			
1 事業費			
①文化その他の紹介	60,934		
②ウズベク語教育	254,400		
③研修会の開催	15,000		
④工芸品等の紹介・販売	215,954		
⑤国際交流	213,820		
⑥資料・出版物の発行(広報誌等)	170,054		
⑦インターネット交流	26,620	956,782	
2 管理費			
人件費(事務局専従者給与・通勤交通費)	973,742		
事務所家賃	720,000		
事務所通信費(電話代)	90,224		
事務所水道光熱費	68,320		
Web会議システム利用料(Zoom)	44,220		
送金手数料	30,635		
事務用品費	20,696		
総会費(返信ハガキ・資料印刷代)	19,652		
その他諸費(交通費・事務所雑費等)	34,809	2,002,298	
経常費用計			2,959,080
当期正味財産減少額			627,708
前期繰越正味財産額			3,215,306
次期繰越正味財産額			2,587,598

(注) 1.事業収益・事業費の○数字は事業報告書記載の事業名区分です。

2.事業費の数値は直接費用のみで、管理費に含まれる事業費相当額を按分して計上していません。

3.Web会議システム利用料 には前年度未払分を含みます。